

> VX2257-MHD-7

LCDディスプレイ
ユーザーガイド

ViewSonic®をお選びいただき、
ありがとうございます。

> 安全上のご注意

この製品をお使いになる前に、以下の注意をよくお読みください。

- 本ユーザーガイドは、安全な場所に保管してください。
- 全ての注意事項を読み、全ての仕様説明に従ってください。
- ご使用の際は、ディスプレイから 45cm 以上離れて座ってください。
- 換気を妨げないよう、ディスプレイの周囲最低10cmは、清潔な状態を保ってください。
- ディスプレイは風通しの良い場所に置いてください。また、ディスプレイの内部に熱がこもらないように通風孔周辺には物を置かないでください。
- 発火や感電の危険を減らすため、水気、湿気がある場所での使用は避けてください。
- ディスプレイは直射日光の当たる場所に置かないでください。
また、エアコンやストーブ、その他発熱する機器などの近くには設置しないでください。
- 本体の清掃は、やわらかい乾いた布などで行ってください。
お手入れについての詳細は 34 ページの「メンテナンス」をご覧ください。
- 素手で画面に触れると指紋がついて汚れてしまう場合があります。
画面部分のお手入れについても、34 ページの「メンテナンス」をご覧ください。
- 画面の表面は傷つきやすいので、鋭利なものや硬いもので触れないようにしてください。
- 本体を移動させる際は、落としたり、何かにぶついたりしないように十分にご注意ください。
- 本体を傾斜や凹凸のある場所、不安定な場所に置かないでください。
本体が転倒、落下してけがや故障の原因となります。
また、ディスプレイや接続ケーブルの上には重いものを置かないでください。
- 万一、煙、異音、異臭などが発生した場合は、直ちに本体の電源を切り、販売店またはViewSonic®カスタマーサポートセンターにご連絡ください。
そのままご使用を続けることは大変危険です。
- 分極プラグや接地プラグの安全規定を妨げないようにしてください。
分極プラグは2つのブレードがあり、一方がやや幅広になっています。
アースタイプのプラグには、2本のブレードと1本のアース用突起があります。
幅の広いブレードとアース用突起は、安全のために用意されています。
プラグがコンセントに合わない場合は、形状が一致する変換アダプタをご使用ください。

コンセントに形のあわないプラグは差し込まないでください。

- プラグをコンセントに接続するときは、アース端子を絶対に取り外さないでください。
- プラグや電源コードが、何か物に踏まれたり、挟まれたりしないようにしてください。
本体から突出した電源コード部分は、特に注意してください。
電源プラグはコンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。
- 付属品/アクセサリはメーカーが指定する物のみをご使用ください。
- 移動台車を使用して製品を移動する際には、
転倒によって怪我をしないようにご注意ください。
- 長期間使用しない場合には、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 本製品は、24 時間連続使用を前提として設計されておりません。
部品の消耗を加速させる原因や帯電による不具合の原因となりますので、
24 時間連続でのご利用は避けてください。
- 連続使用は 1 日最大約 8 時間が推奨となります。
- 製品の修理は、認定されたサービス担当者にご依頼ください。
以下のような破損の場合は、修理が必要となります。
 - » 電源コードまたはプラグが破損している。
 - » 本体に液体がかかったり、何か物を落としてしまった。
 - » 雨や湿気にさらしてしまった。
 - » 本体が正常に操作できない。または落としてしまった。



注意事項

- イヤホンやヘッドホンを使用する際は、音量を適切なレベルまで調整してください。
長時間大音量で聴いた場合、聴力に悪影響を及ぼすことがあります。
- ディスプレイはオーバーヒートを起こすとシャットダウンする可能性があります。
- 本体の電源が勝手に切れてしまった場合は、ディスプレイを再起動してください。
再起動後、ディスプレイの解像度とリフレッシュ速度を変更してください。
詳細については、グラフィックカードのユーザーガイドを参照してください。

> 目次

安全上のご注意	3
目次	5
はじめに	6
付属品	6
各部の名称	7
セットアップ	8
スタンドの取付	8
壁かけでご利用する場合	9
セキュリティスロットの使用	10
本体の接続	11
電源との接続	11
外付け機器との接続	12
ディスプレイの使用	15
視聴角度の調整	15
本体電源のオン／オフ	16
コントロールボタンの使用	17
ホットキー	18
OSD メニュー	20
メインメニュー構成	23
付録	25
仕様	25
用語説明	27
トラブルシューティング	32
メンテナンス	34
規制およびサービス情報	35
コンプライアンス情報	35
著作権情報	37
免責条項	37
カスタマーサポート	38

> はじめに

付属品

- 電源ケーブル x 1
- HDMIケーブル x 1
- 保証書 x 1
- クイックスタートガイド x 1

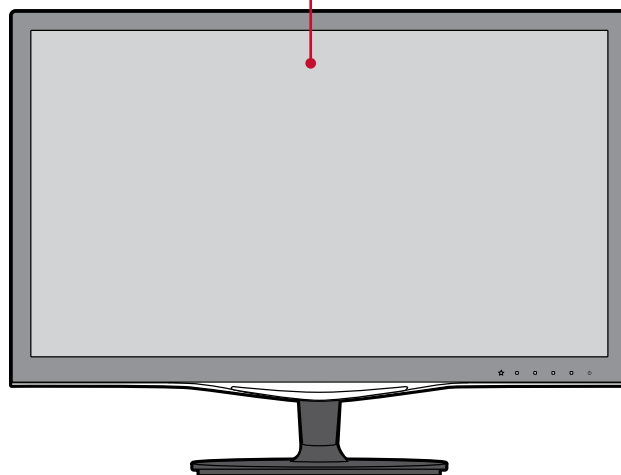
注意事項

同梱されている電源ケーブルは、お住まいの国や地域によって規格が異なる場合があります。

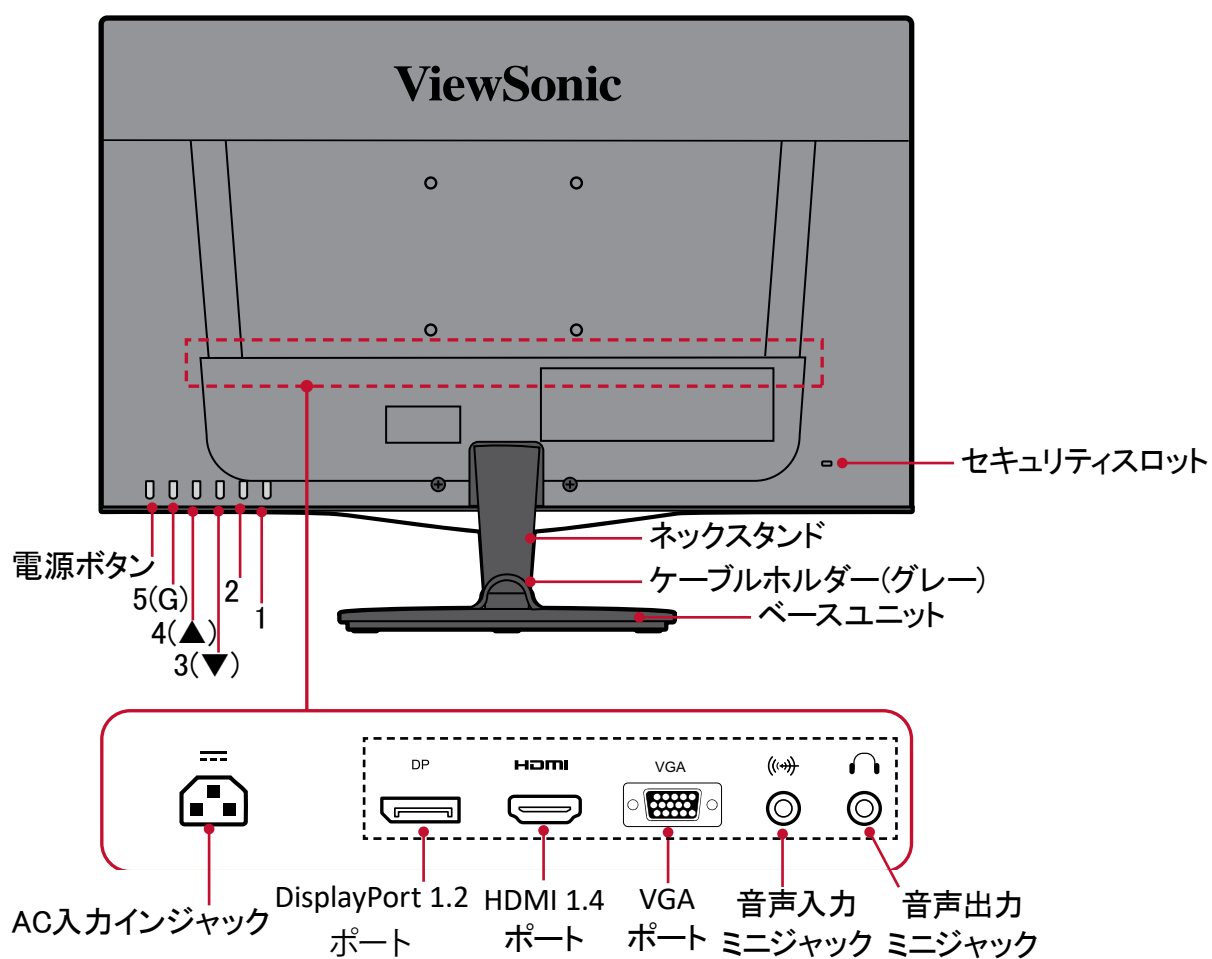
各部の名称

前面

ディスプレイ



背面



注意事項

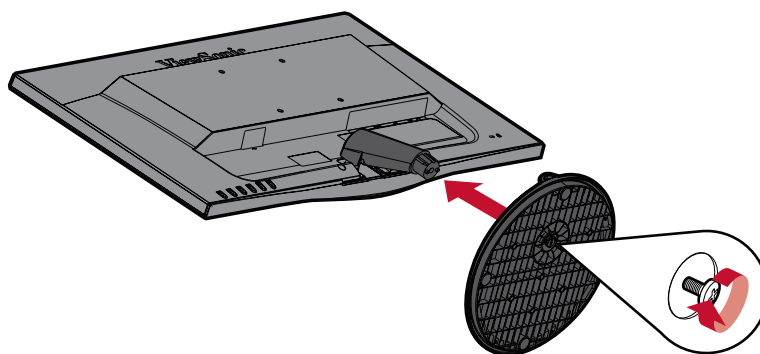
1/2/3(▼)/4(▲)/5(G)ボタンの詳細情報には、18ページの「ホットキー」をご参照ください。

> セットアップ

本章では、本体のセットアップについてご説明します。

スタンドの取付

- ①. 画面を下にした状態で、ディスプレイを平らで安定した場所に置きます。
- ②. ベースユニットを取り出し、ベースユニットの3つの凸とネックスタンドの3つの凹をあわせて結合させます。



- ③. ベースユニット下側にあるネジをしっかりと締めます。
- ④. 本体を持ち上げ、平らで安定した場所に垂直に置きます。



注意事項

- ケーブルホルダー(グレー)は、ディスプレイと接続するケーブルをまとめ、デスクの使用の邪魔にならないようにするためのケーブルホルダーです。
- 本体は必ず平らで安定した場所に置いてください。
本体が転倒・落下して、怪我や故障の原因となります。

壁かけでご使用する場合

壁取り付けキットの寸法については、下の表を参照してください。

最大荷重	穴パターン (W x H)	インターフェイスパッド (W x H x D)	パッド穴径	ネジの仕様および 数量
14 kg	100 x 100 mm	115 x 115 x 2.6 mm	Ø 5 mm	M4 x 10mm 4個

壁かけでご使用する場合は、以下の手順に従ってください。

- ①. 本体の電源を切り、全てのケーブルを外します。
- ②. 本体画面を下にした状態で、平らで安定している場所に置きます。
- ③. ベースユニットを外します。ネックスタンドの両隣にあるネジをお持ちのドライバーで外します。
- ④. VESAマウント取付用ネジを取り外します。
- ⑤. 取り付けブラケットを、本体背面にあるVESA取り付け口に取り付けます。その後4箇所を、取り外した4本のネジ (M4×10mm) で固定します。
- ⑥. ご購入された市販の壁取り付けキットに付属の取扱説明書に従い、ディスプレイを壁に取り付けます。

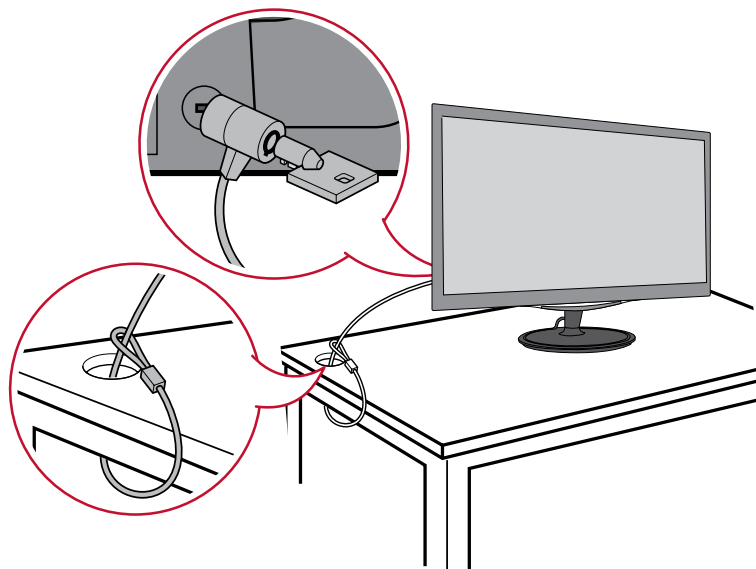
注意事項

- ディスプレイ及び市販のディスプレイ壁取り付けキットは平らな壁面に取り付けください。
- ディスプレイ及び市販のディスプレイ壁取り付けキットが、ディスプレイの重量を支えるのに十分な強度かを事前にご確認ください。

セキュリティスロットの使用

本体の盗難を避けるために、セキュリティスロットを使用して、本体を固定物に固定します。セキュリティスロットの場所は、7ページの背面に示しております。

下図は、テーブルにセキュリティスロットロックデバイスを設定する例です。

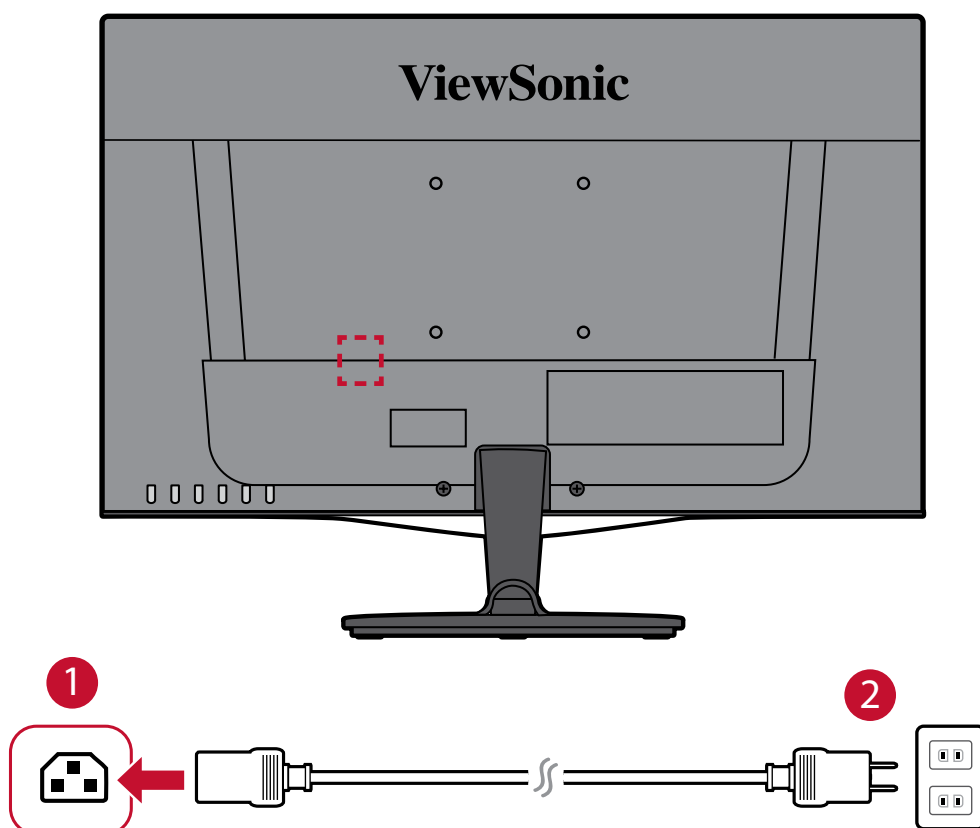


> 本体の接続

本章では、本体と他の装置との接続方法をご説明します。

電源との接続

- ①. 電源ケーブルを本体後側のAC入力インジャックに接続します。
- ②. 電源プラグをコンセントに挿し込みます。



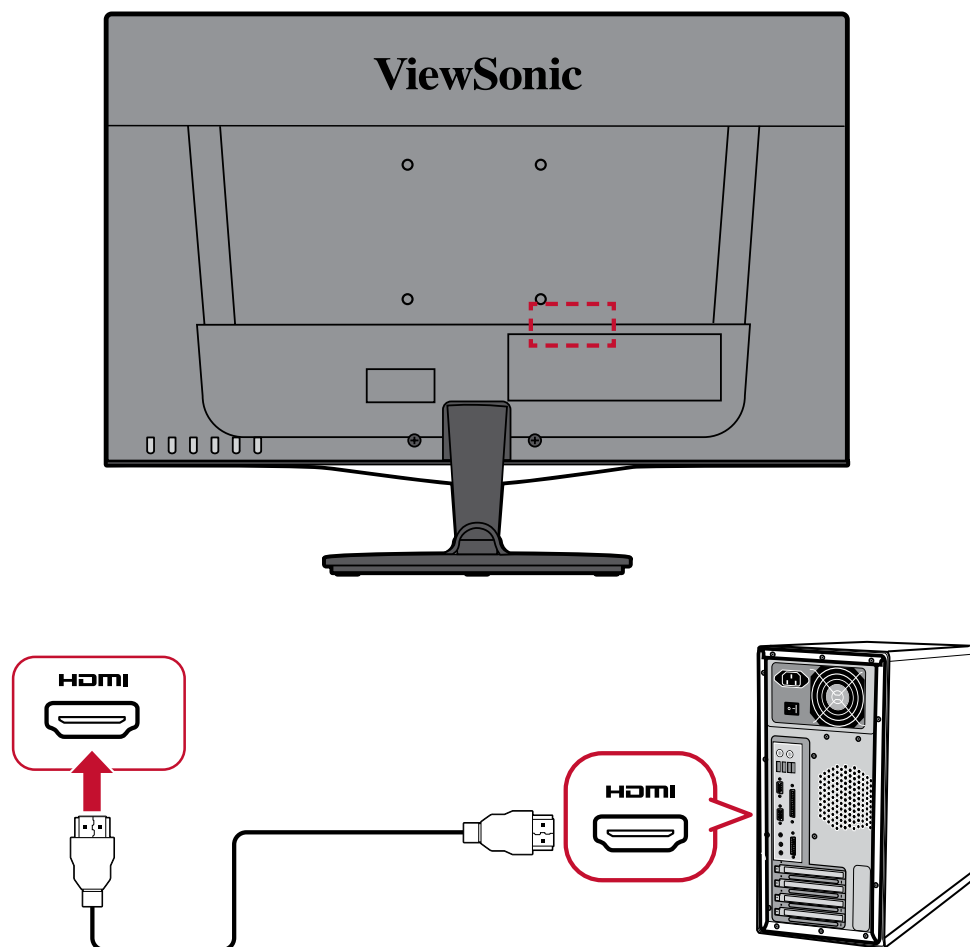
外付け機器との接続

HDMI接続

HDMI ケーブルの片方をディスプレイ側の HDMI ポートに接続し、もう一方をパソコンの HDMI ポートに接続します。

注意事項

VX2257-MHD-7 は HDMI 1.4 に対応しております。

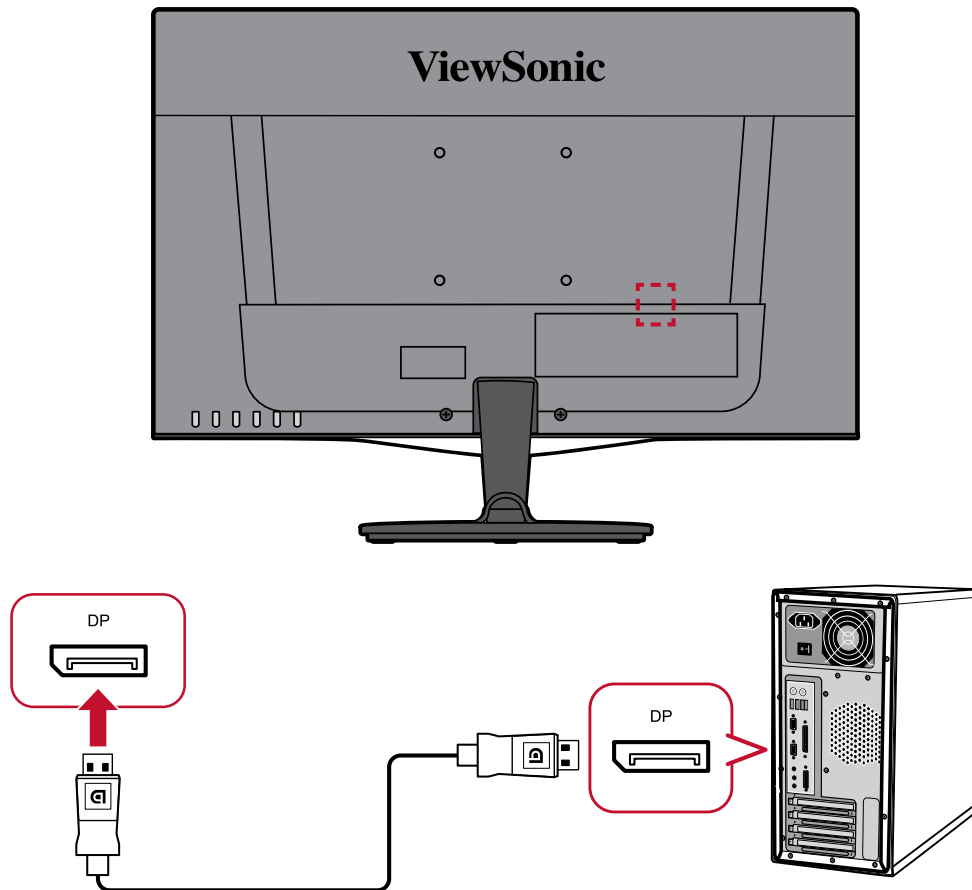


DisplayPort接続

DisplayPort ケーブルの片方をディスプレイ側の DisplayPort ポートに接続し、もう一方をパソコンの DisplayPort ポートまたは MiniDPポートに接続します。

注意事項

- Mac の Thunderbolt ポート (v.1&2) にディスプレイを接続するには、「Mini DP ⇒ DisplayPort ケーブル」の MiniDP の先端を Mac の Thunderbolt 出力に接続します。次に、ケーブルのもう一方をディスプレイ側の DisplayPort ポートに接続します。
- Mini DP ⇒ DisplayPort ケーブルは付属されておきませんので、ご用意いただく必要があります。



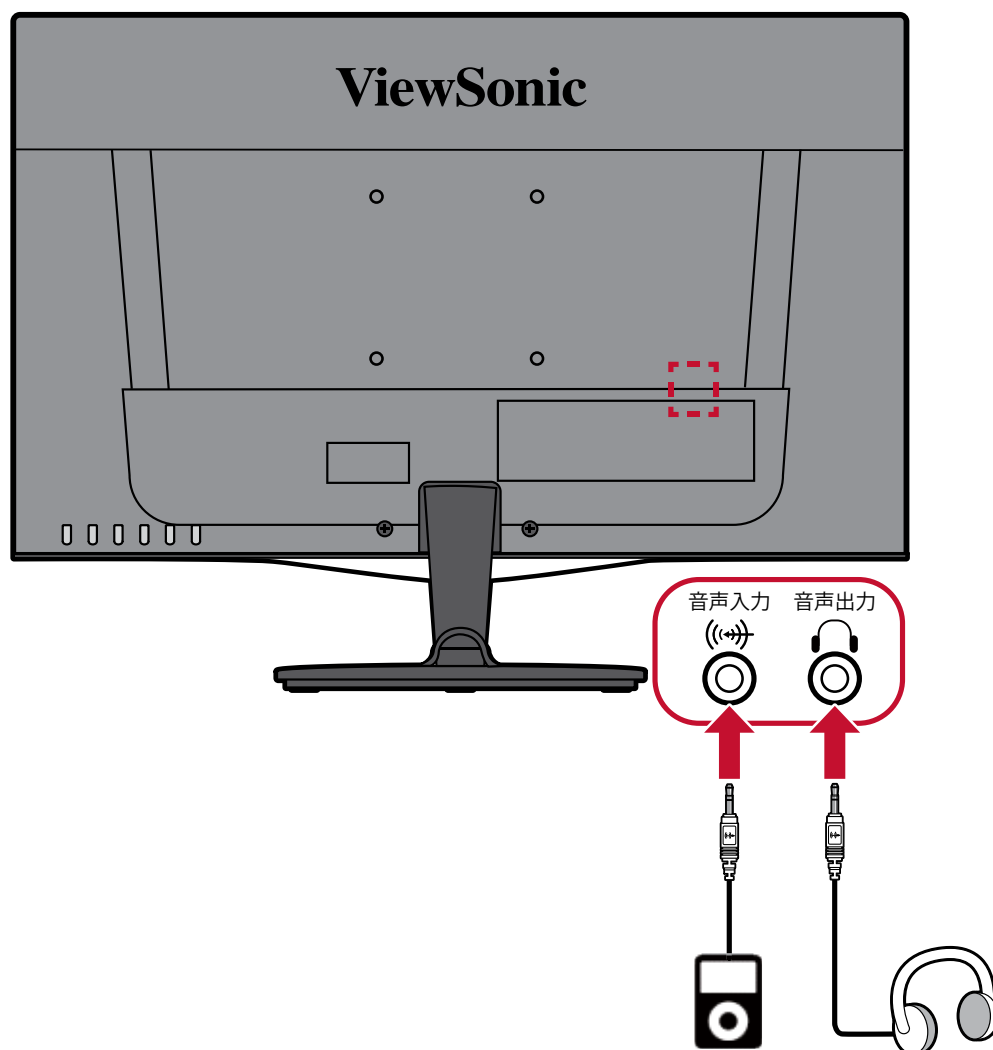
オーディオ接続

音声出力

イヤフォン/ヘッドフォンのオーディオジャックを、ディスプレイの音声出力ポートに接続します。

音声入力

オーディオ機器にオーディオケーブルをつないで、ディスプレイの音声入力ポートに接続します。



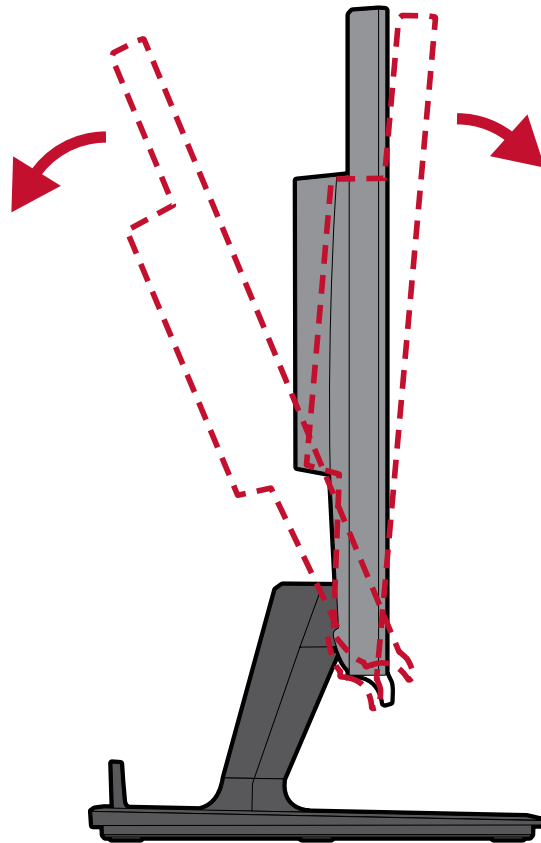
＞ ディスプレイの使用

視聴角度の調整

最適な状態でご視聴いただけるよう、以下の方法で視野角を調節できます。

傾き角度調整

ディスプレイを前後 -5° ～ 23° まで、お好きな表示角度に調整できます。

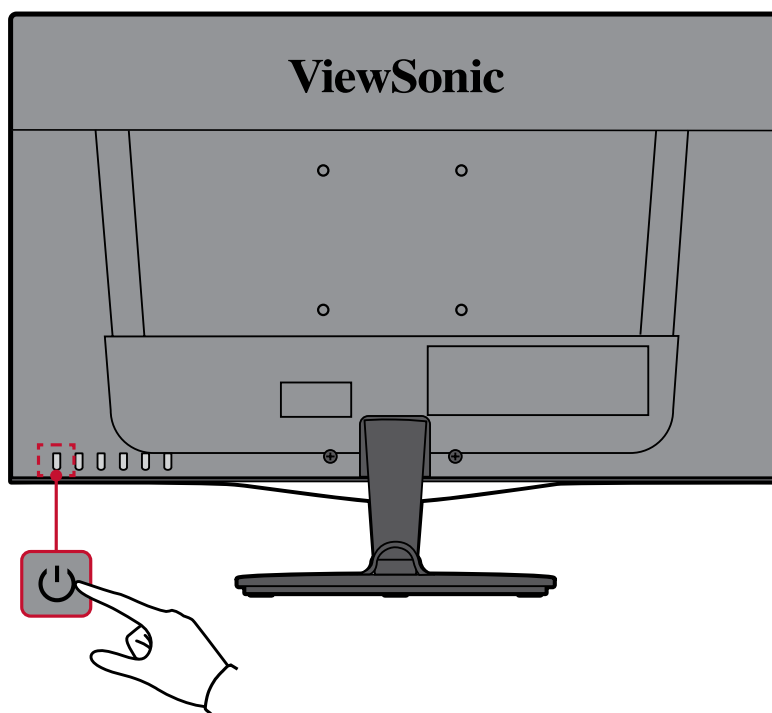


注意事項

- ディスプレイの傾きを調整する際は、片方の手でスタンドをしっかりと支えながら行ってください。そして、もう一方の手でディスプレイを動かし、前方または後方に傾きを変えてください。

本体電源のオン／オフ

- ①. 電源ケーブルをコンセントに差し込みます。
- ②. 電源ボタンを押して、本体の電源を入れます。
- ③. 本体の電源を切るには、再度電源ボタンを押します。

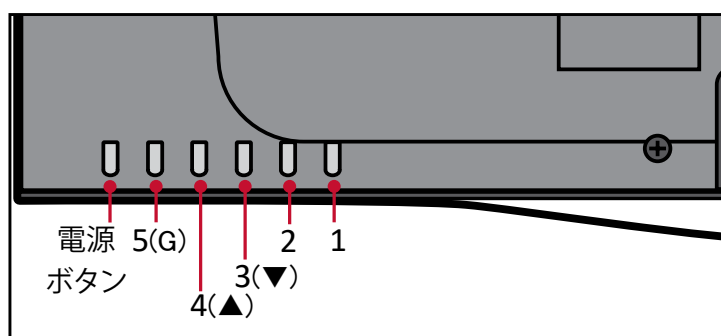


注意事項

当製品は、電源ケーブルがコンセントに接続されている限り電力を消費します。長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

コントロールボタンの使用

1/2/3(▼)/4(▲)/5(G)のいずれかのボタンを押してクイックメニューにアクセスします。それにより、画面上にメインメニューが表示され、設定変更が可能になります。





クイックメニュー



3(▼)/4(▲)/5(G)のいずれかのボタンを押すと、クイックメニューが使用可能になります。

ボタン	詳細
3(▼)	音声調整： 3(▼)ボタンを押すと、音声調整メニューが表示されます。
4(▲)	コントラスト / 輝度調整： 4(▲)ボタンを押すと、コントラスト / 輝度調整メニューが表示されます。コントラストや明るさレベルを調整できます。
5(G)	ゲームモード： 5(G)ボタンを押すと、ゲームモードメニューが表示されます。使用シーンに応じたカラー設定を選択できます。

ホットキー

ディスプレイ上のメインメニューがオフの場合、コントロールパネルのボタンを使用して特別な機能にアクセスできます。

ボタン	詳細
1 + 4(▲)	<p>1 + 4(▲) のボタンを同時に長押しして、OSDメニューのロック/ロック解除を行います。</p> <p>1 + 4(▲) のボタンを長押しすると、設定変更メッセージが表示されます。そのままボタンを10 秒間長押しして、ロック/ロック解除をします。</p> <div><div>OSDボタンロック設定中</div><div><div></div><div>8</div></div></div> <p>ロックされている場合は、下図のメッセージが画面に表示されます。</p> <div><div> OSDボタンロック</div></div>
1 + 3(▼)	<p>1 + 3(▼) のボタンを同時に長押しして、電源ボタンのロック/ロック解除を行います。</p> <p>1 + 3(▼) ボタンを長押しすると、設定変更メッセージが表示されます。そのままボタンを10 秒間長押しして、ロック/ロック解除をします。</p> <div><div>電源ボタンロック設定中</div><div><div></div><div>8</div></div></div> <p>ロックされている場合は、下図のメッセージが画面に表示されます。</p> <div><div> 電源ボタンロック</div></div>
2 + 4(▲)	<p>本体に電源が入っている時に、2 + 4(▲) ボタンを同時に押すと起動画面の表示／非表示を切り替えます。</p> <div><div>起動画面 オフ</div></div>

ボタン	詳細
2 + 3(▼)	<p>本体に電源が入っている時に、2 + 3(▼) ボタンを同時に押すと DDC/CI と DDC/2B の設定を切り替えます。</p> <p>注意事項</p> <p>DDC/CI は出荷時のデフォルト設定です。</p> <div data-bbox="499 403 1259 499">  </div>
3(▼) 5秒間長押し	<p>3(▼) ボタンを 5 秒間長押しすると、下記の順番で色空間設定を切り替えます。自動 / RGB(0-255) / RGB(16-235) / YCC(0-255) / YCC(16-235)</p> <div data-bbox="676 627 1078 1220">  </div>
2	<p>OSD メニューが表示されていない場合、2 ボタンを押すと入力ソースを切り替えます。</p>











OSD メニュー

1 ボタンを押すと、OSD メニューにアクセスします。



注意事項

OSD メニューの最下部に表示されるキーガイドに従って、3(▼)/4(▲)ボタンを使ってオプションを選択するか、調整を行います。

メニュー	詳細
 自動画像調整	画像表示の位置を自動的に最適化にします。
 コントラスト / 輝度	コントラストと明るさのレベルを調整します。
 入力選択	入力ソースを選択します。
 音声調整	音量やミュートを設定し、音声入力ソースを選択します。
 カラー調整	プリセットされたカラー設定を選択するか、ユーザーの好みにカスタマイズすることもできます。
 インフォメーション	現在の解像度、周波数、ピクセルクロック数、モデル番号、シリアル番号などの情報が表示されます。
 基本画像調整	様々な基本的な画像設定を調整します。
 詳細画像調整	ゲーミング体験に関する応答速度などの設定を調整します。
 設定メニュー	OSD メニューに関する設定を調整します。
 メモリーリセット	ディスプレイを工場出荷時の設定に戻します。

設定

一般的な操作

- ①. 1 のボタンを押すと、メインメニューが表示されます。



- ②. 3(▼) または 4(▲) ボタンを使って、メインメニューを選択します。
次に、2 のボタンを押して選択されたメニューに入ります。



- ③. 3(▼) または 4(▲) ボタンを使ってオプションを選択するか、2 のボタンを押してサブメニューに入ります。



- ④. 3(▼) または 4(▲) ボタンを使って設定を調整するか、2 のボタンを押して変更を適用にします。



注意事項

一部のオプションの調整では、選択を確定するために 2 ボタンを押す必要がありません。OSDメニュー最下部のキーガイドに従って、オプションを選択または調整してください。

メインメニュー構成

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション	
自動画像調整			
コントラスト/ 輝度	コントラスト		
	輝度		
入力選択	D-SUB		
	HDMI		
	DISPLAYPORT		
音声調整	音量	(-/+ , 0~100)	
	ミュート		
	音声入力	HDMI	
		DISPLAYPORT	
		ステレオミニジャック	
カラー調整	sRGB		
	青色の濃さ		
	寒色		
	標準		
	ユーザーカラー設定	赤	
		緑	
		青	
	インフォメーション		
基本画像調整	水平 / 垂直位置	水平	
		垂直	
	水平サイズ		
	微調整		
	シャープネス		
	ダイナミックコントラスト		
	アスペクト比	4:3	
		フルサイズ	
	オーバースキャン		
	エコモード	標準	
		最適化	
		省電力モード	
	Blue Light Filter		

メインメニュー	サブメニュー	メニューオプション	
詳細画像調整	ViewMode	標準	
		ゲーム	
		映画	
		ウェブ	
		テキスト	
		モノクロ	
	AMD FREESYNC		
	応答速度	標準	
		高速	
		超高速	
	低入力遅延		
Black Stabilization			
Advanced DCR			
設定メニュー	言語選択		
	解像度のお知らせ		
	OSD位置	水平位置	
		垂直位置	
	OSD表示時間		
	OSD背景		
	自動電源オフ		
	スリープ	30分 / 45分 / 60分 / 120分 / オフ	
	電源インジケータ―		
	DisplayPort 1.2		
メモリーリセット			

> 付録

仕様

項目	区分	仕様
LCD	タイプ	TFT、アクティブマトリックス 1920 x 1080 LCD; 0.248 (水平)mm x 0.248(垂直)mm ピクセルピッチ
	画面サイズ	21.5型
	カラーフィルタ	RGB 垂直ストライプ
	表面素材	非光沢, 3H ハードコーティング
入力信号	ビデオシンク	RGB アナログ(0.7/1.0 Vp-p, 75Ω) x 1 HDMI x 1(HDMI.TMDS デジタル, 100Ω) Display port x 1 コンポジットシンク、セパレートシンク、シンクオングリーン fh:24-83 kHz, fv:47-75 Hz
互換性	PC	1920×1080ピクセル以下
	Macintosh	1920×1080ピクセル以下
	推奨周波数	1920 × 1080 @ 60 Hz
解像度 ¹	対応	<ul style="list-style-type: none"> • 1680 x 1050 @ 60 Hz • 1600 x 1200 @ 60 Hz • 1440 x 900 @ 60, 75 Hz • 1280 x 1024 @ 60, 75 Hz • 1280 x 960 @ 60Hz • 1024 x 768 @ 60, 70, 72, 75 Hz • 800 x 600 @ 56, 60, 72, 75 Hz • 640 x 480 @ 60, 67, 72, 75 Hz • 720 x 400 @ 70 Hz
電源アダプタ ²	入力電圧	100-240 VAC, 50/60 Hz (自動切替)
表示領域	全領域 (H × V)	476.64mm (H) x 268.11mm (V) (20.75" × 11.67")
動作環境	気温	0° C~40° C
	湿度	20%~90% (結露なきこと)
	高度	10,000フィート(3 km)まで
保管環境	気温	-20° C~60° C (-4° F~140° F)
	湿度	5%~90% (結露なきこと)
	高度	40,000フィート(12 km)まで
寸法	寸法 (W × H × D)	511mm × 394mm × 230mm
VESAマウント	寸法	100 × 100 mm
重量		3.6 kg (8 lbs)
消費電力	オン ³	27W (標準)
	オフ	< 0.5W

1. グラフィックカードをご使用の際は、仕様表の値を超える数値を設定するとディスプレイの故障につながる恐れがあるためご注意ください。
2. ViewSonic®製または認定されたメーカー製の電源アダプタのみをご使用してください。
3. 試験条件はEEI標準に従ったものです。

用語説明

本章では、全ての LCD ディスプレイモデルで使用する用語について説明します。全ての用語は、アルファベット順と五十音順に記載しております。

注意事項

お使いの液晶ディスプレイに該当しない条項もあります。

アルファベット順

A Advanced DCR

Advanced DCR 技術は自動で画面信号を検出し、スマートにバックライトの明るさと色合いをコントロールします。暗いシーンでは黒をより黒くし、明るいシーンでは白をより白くするように調整します。

AMD FreeSync

AMD FreeSync™ 技術は、ほぼすべてのフレームレートにおいて、滑らかで不自然さのない性能を実現し、途切れ途切れのゲームプレイや破損フレームを解消します。FreeSync を利用する場合は、ディスプレイと GPU の FreeSync オプションが有効になっていることを確認してください。

B Black stabilization

ViewSonicのBlack stabilizationは、高い視認性と暗い場面を明るくすることにより精細な描写をご提供します。

Blue light filter

刺激の強いブルーライトをフィルタリングし、ユーザーが更に快適に使用できるようにします。

V ViewMode

ViewSonic独自のViewMode機能には、あらかじめ「標準」、「FPS」、「RTS」、「MOBA」、「映画」、「ウェブ」、「テキスト」、「MAC」、「モノクロ」がプリセットされています。用途に応じて最適な視聴環境を選択できるように設計されています。

ViewMode	詳細
標準	一般的な使用の場合は、このオプションを選択します。
FPS	一人称視点シューティングゲームに適したゲームモードです。
RTS	リアルタイム対戦ゲームに適したゲームモードです。
MOBA	マルチプレイヤーオンラインバトルアリーナゲームに適したゲームモードです。
映画	映画を鑑賞する場合はこのオプションを選択します。
ウェブ	ウェブを閲覧する場合はこのオプションを選択します。
テキスト	テキストをベースにした作業の場合はこのオプションを選択します。
MAC	Macintoshコンピュータに接続する場合は、このオプションを選択します。
モノクロ	モノクロの場合はこのオプションを選択します。

五十音順

い インフォメーション

コンピュータのグラフィックカードから送られる入力信号、LCDモデル番号、シリアル番号、ViewSonic®ウェブサイトURLを表示します。
グラフィックカードの解像度とリフレッシュレートを変更したい場合は、グラフィックカードのユーザーガイドを参照してください。

注意事項

例) VESA 1024×768 @60Hz

※解像度が1024×768px、リフレッシュレートが60Hzであることを意味します。

お 応答速度

応答速度を調整し、モアレやぼやけ、ゴーストのない滑らかな画像を表示します。応答速度を高速にすると、動きの速いゲームをするときや、

スポーツやアクション映画を観る際に素晴らしい、高品質の映像をご提供します。

オーバースキャン

このオプションを有効にすると、アスペクト比を変更せずに画面サイズに合わせて画面を引き延ばします。

音声調整

音量調整設定を行うことができます。

また、入力元が2つ以上ある場合は、入力を切り替えることができます。

か カラー調整

特定の色温度を選択し、更にカスタマイズした視聴設定をすることができます。

デフォルト	初期値
sRGB	Windowsシステムに使用される標準の色空間
青色の濃さ	色温度を9300Kに設定します。
寒色	色温度を7500Kに設定します。
標準	デフォルトの色温度です。一般的な使用に推奨されます。
暖色	色温度を5000Kに設定します。
ユーザー カラー設定	RGBの値をお好みに設定できます。

解像度のお知らせ

視聴解像度が正しくない場合にユーザーにお知らせします。
解像度設定時に、設定内に通知が表示されます。

き 輝度

バックライトの明るさレベルを調整します。

基本画像調整

様々な基本的な画像設定を調整します。

け ゲームモード

ホットキーで素早くプリセットされた様々なゲームモードにアクセスし、ユーザーの好みに合うように設定値をカスタマイズしながら、それぞれを保存することができます。

こ コントラスト

画面の明暗を調整することができます。

し 詳細画像調整

ゲーミング体験に関する応答速度などの設定を調整します。

シャープネス

ディスプレイの写真の鮮明度と品質を調整します。

自動検出

現在の入力元からの信号がない場合、ディスプレイが自動で他の入力オプションに切り替わるように設定します。

※モデルの中には、この機能がデフォルトで無効になっているものもございます。

せ セットアップメニュー

オンスクリーンディスプレイ(OSD)の設定を調整します。

ほとんどの設定を、オンスクリーンディスプレイ通知で有効にすることができますので、ユーザーが再度メニューを開く必要がありません。

に 入力選択

ご使用のディスプレイで利用可能な各種入力オプションを切り替えます。

め メモリーリセット

ディスプレイが本マニュアルの「仕様」に記載されている工場出荷時のプリセットタイミングモードで動作している場合、工場出荷時の設定に調整を戻します。

注意事項

(例外) この操作が「言語選択」または「電源ロック設定」で実行された変更に影響を与えることはありません。

トラブルシューティング

本章では、ディスプレイをご使用するにあたり、発生する可能性がある問題と対処方法を記載します。

問題	解決策
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none">• 本体の電源が入っていることを確認してください。電源が入っていない場合は、電源ボタンを押して、本体の電源を入れます。• 電源コードがディスプレイにしっかりと接続されていることを確認してください。• 別の電気装置をコンセントに差し込み、コンセントが電力を供給していることを確認してください。
電源が入っているが、画面に何も表示されない。	<ul style="list-style-type: none">• ビデオケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されているかご確認ください。• 明るさとコントラストの設定を調整してください。• 正しい入力元が選択されているかご確認ください。
色が違う、又はおかしい。	<ul style="list-style-type: none">• いずれかの色（赤、緑、青）が欠けている場合は、ビデオケーブルがしっかりと接続されているかご確認ください。 コネクタが緩んでいたり、破損している場合は接続不良の可能性があります。• ディスプレイを他のコンピュータに接続してご確認ください。
画像が明るすぎる、又は暗すぎる。	<ul style="list-style-type: none">• 明るさとコントラストの設定を調整してください。• ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。
画面がちらつく、点滅する。	<ul style="list-style-type: none">• ディスプレイをコンピュータに接続しているビデオケーブルが、正しい状態でしっかりと接続されているかご確認ください。• 正しい入力源が選択されているかご確認ください。• ビデオケーブルコネクタ端子が破損していないかご確認ください。
画像がぼやけている。	<ul style="list-style-type: none">• 解像度を正しいアスペクト比に合わせるように調整します。• ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットします。
画面が正しく中央に配置されていない。	<ul style="list-style-type: none">• OSDメニューから水平および垂直位置を調整してください。• アスペクト比をご確認ください。• ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットしてください。

問題	解決策
画面が黄色い。	<ul style="list-style-type: none"> • Blue Light Filterがオフになっている事を確認してください。
OSDメニューが画面に表示されない、OSDコントロールにアクセスできない。	<ul style="list-style-type: none"> • OSD メニューがロックされていないかご確認ください。 ロックされている場合は、1 + 4(▲) のボタンを10秒間長押ししてロックを解除してください。 • ディスプレイの電源を切り、電源コードを抜いて挿し直してください。その後、ディスプレイの電源を再度入れてください。 • ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットしてください。
コントロールボタンが使えない。	<ul style="list-style-type: none"> • 一度に一つのボタンのみを押してください。 • ディスプレイ、パソコンを再起動してください。
OSDメニューに選択できない項目がある。	<ul style="list-style-type: none"> • ViewMode または入力ソースを調整してみてください。 • ディスプレイを工場出荷時の設定にリセットしてください。
音が出ない、又は音量が小さい。	<ul style="list-style-type: none"> • イヤフォン/ヘッドフォンを使用する場合は、ミニステレオジャックが接続されていることをご確認ください。 • 音量がミュートされていたり、0 に設定されていないかご確認ください。 • 音声入力設定が正しく設定されているかご確認ください。
ディスプレイが、調整できない。	<ul style="list-style-type: none"> • ディスプレイの周囲に障害物がないことを確認の上、十分なスペースを確保してください。
外付けデバイスを接続しても、画面に画像が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> • ディスプレイの電源が入っていることをご確認ください。 • 電源が入っていない場合は、電源ボタンを押して電源を入れてください。コネクタが緩んでいたり、破損している場合は接続不良の可能性があります。 • 明るさとコントラストの設定を調整してください

メンテナンス

お手入れの際の注意

- ディスプレイのお手入れを行う際は、必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いておいてください。
- 絶対に画面やケースに直接液体をスプレーしたり、かけたりしないでください。
- ディスプレイは十分注意してお取扱いください。
傷がついた場合、跡が残る可能性があります。

画面のお手入れ

- 清潔で柔らかい不織布で拭いてください。ホコリやゴミを取り除くことができます。
- 落ちにくい汚れの場合は、ノンアンモニア、ノンアルコールの洗剤を少量画面につけ、清潔で柔らかい不織布で拭いてください。

ケースのお手入れ

- ホコリやゴミのついている場合は、柔らかい乾いた布で拭いてください。
- 落ちにくい汚れの場合は、ノンアンモニア、ノンアルコールの洗剤を少量ケースにつけ、清潔で柔らかい不織布で拭いてください。

免責事項

- ViewSonic®では、ディスプレイの画面またはケースに、アンモニアまたはアルコールベースの洗剤を使用することはお勧めいたしません。
- ViewSonic®は、アンモニアやアルコールベースの洗剤の使用に起因する損傷の一切の責任を負いません。

> 規制およびサービス情報

コンプライアンス情報

本セクションでは、関連するすべての要件と規制に関する声明を扱います。確認された対応用途は、本体上の銘板ラベルおよび関連マーキングを参照してください。

FCC コンプライアンス声明

本装置は、FCC 規則パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に従うものとします：(1) 本装置は有害な干渉を引き起こさない場合があります。(2) 本装置は、望ましくない動作の原因となる干渉を含め、受信した干渉を受け入れなければなりません。本装置は、FCC 規則パート 15 に従って試験され、クラス B デジタル装置の制限に準拠していることが判明しています。

これらの制限は、住宅における設置で有害な干渉から適切な保護を提供するように設計されています。本装置は、無線周波エネルギーを生成、使用しており、放射する可能性があり、指示に従って設置および使用されない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置環境で干渉が発生しないという保証はありません。本装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こした場合（装置の電源を入れ直して判断できます）、次のいずれかの方法で干渉を是正するようにしてください。

- 受信アンテナの向きまたは位置を変えてください。
- 本装置と受信機の間隔を広げてください。
- 受信機が接続されているコンセントとは別のコンセントに本装置を接続してください。
- 販売店または経験豊富なラジオ / テレビ技術者に相談してください。

警告：コンプライアンス担当者が明示的に承認していない変更または修正を行うと、本装置の操作権限が失われる可能性があることに注意してください。

カナダ産業省の声明

CAN ICES-3 (B) /NMB-3 (B)

次の情報は、EU 加盟国のみに適用されます：

右側のマークは、廃電気電子機器指令2012/19/EU (WEEE) に準拠しています。このマークは、本装置を未分類の地方自治体の廃棄物として処分せず、現地の法律に従って回収および回収システムを使用する必要がありますことを示しています。



RoHS2 コンプライアンス宣言

本製品は、欧州議会および理事会指令 2011/65/EU (電気・電子機器における特定の有害物質の使用制限に関する指令 (RoHS2 指令)) に準拠して設計・製造されており、欧州技術適合委員会 (TAC) が発行する以下の最大濃度値に適合しているとみなされます。

物質	提案された最大濃度	実際の濃度
鉛 (Pb)	0.1%	< 0.1%
水銀 (Hg)	0.1%	< 0.1%
カドミウム (Cd)	0.01%	< 0.01%
六価クロム (Cr6+)	0.1%	< 0.1%
ポリ臭化ビフェニル (PBB)	0.1%	< 0.1%
ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ビス(2 - エチルヘキシル)(DEHP)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ブチルベンジル (BBP)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ジブチル (DBP)	0.1%	< 0.1%
フタル酸ジイソブチル (DIBP)	0.1%	< 0.1%

上記のような製品の特定のコンポーネントは、下記の RoHS2 指令の附属書 III の下で免除されています。

- 以下を超えない特殊用途用冷陰極蛍光灯および外部電極蛍光灯 (CCFL および EEFL) の水銀 (ランプあたり) :
 - » 短いランプ (500mm) : ランプあたり最大 3.5 mg。
 - » 中程度のランプ (500 mm ~ 1,500 mm) : ランプあたり最大 5 mg。
 - » 長いランプ (1,500 mm 以上) : ランプあたり最大 13 mg。
- 陰極線管のガラス中の鉛。
- 重量 0.2 % を超えない蛍光灯のガラス中の鉛。
- 重量 0.4 % までの鉛を含むアルミニウムの合金元素としての鉛。
- 鉛を重量 4 % まで含有する銅合金。
- 高融点温度はんだ中の鉛 (すなわち、鉛を重量 85 % 以上含む鉛ベースの合金)。
- コンデンサに誘電体セラミック以外のガラスまたはセラミックの鉛を含む電気および電子部品 (例えば、圧電素子、またはガラスまたはセラミックマトリックス化合物中)。

著作権情報

Copyright© ViewSonic Corporation, 2020.All rights reserved.

Macintosh 及び Power Macintosh はアップル社 Apple Inc. の登録商標です。

Microsoft、Windows 及び Windows ロゴは米国及び他諸国のマイクロソフト社の登録商標です。

ViewSonic 及び 3 羽の鳥のロゴは ViewSonic 社の登録商標です。

VESA は Video Electronics Standards Association の登録商標です。DPMS、DisplayPort 及び DDC は VESA の商標です。

ENERGY STAR® は米国環境保護庁 (EPA) の登録商標です。

ENERGY STAR® パートナーとして、ViewSonic® Corporation は本製品がエネルギー効率のための ENERGY STAR® ガイドラインに準拠することを決定しています。

免責条項

ViewSonic® Corporation は、本書における技術的または編集上の誤りについてその責を負いません。また、本資料の提供または本製品の動作或いは使用に起因する二次的または間接的損害についてもその責を負いません。

製品の継続的な品質向上のために、ViewSonic® Corporation は製品の仕様を予告なしに変更することができます。本文書の内容は予告なしに変更されることがあります。

本書のいかなる部分も、ViewSonic® Corporation から事前に書面による許可を得ることなく、いかなる方法によっても無断で複写、複製、転送することを禁じます。

カスタマーサポート

技術サポート、製品サービスについては下記ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.viewsonic.com/jp/support/>

製品サポート、修理、その他お問い合わせについては、
下記ウェブサイトからお送りください。

<https://www.viewsonic.com/jp/contact/>

注意事項：製品のシリアル番号が必要です。

